

資料1-1 意見一覧表(事前提出シートより)

No	カテゴリ①	カテゴリ②	取組み	備考
1	歴史	イベント	観察会を大人及び子供向けに行う	
2			見所にスタンプを置きスタンプラリーができるようにする	
4		景観	VRによる、古代の景観の再現(周辺まで海が入り込んでいた?)を行い、歴史を感じてもらう	
5			情報発信 細浦の歴史と自然の小冊子を作り、内容を村HPからも見られる様にする。	
3	自然	ハード	史跡などの名所に看板(碑)を立てる	
6		—	天神山(真崎城址)周辺の散策ルートに四季折々の花を植える	
7		イベント	定期的又は季節ごとにツアーを開催、歴史と自然を身近に感じてもらうイベントを開催	
8			観察会を大人及び子供向けに行う	
9			見所にスタンプを置きスタンプラリーができるようにする	
10		情報発信	細浦の歴史と自然の小冊子を作り、内容を村HPからも見られる様にする	
11		ハード	国体を契機に、阿漕周辺の細浦青畝エリアでのリフレッシュを宣伝、臨時の散策等案内板(地図と案内)を随所に設け、地域一帯の楽しみが出来る様にする。	次につながる東海村の将来イメージを予感させる案内板にする
12			名所、見所に看板(碑)を立てる	
13		景観	— 未来の美しい景観を作り出すために周辺の山に花咲く樹木や草花を植える(将来の有事や文化を見据えて、薬木や薬草もしくは食料になるような物を選択)	
14			稜線に沿って灯りをともし、夜の景観を高める	
15			イベント 細浦、村松写真コンテストを行う(東海村の名所写真コンテスト)	
16			情報発信 ドローンで四季の景観を撮影し村HPやYouTube、役場、アイヴィルで流す	
17			有名写真家に絶景を撮影してもらう、写真をJRなどに利用してもらう	
18			物販 美しいポストカードを作り各所で販売	
19			ハード 全容を観察できる展望台と解説入りの全景図を設置する	
20			ポケットパーク設置(駐車場、ベンチ、東屋、トイレなどがあればなお良い)	
21	アクセス	駐車場	村松地区で最も土地の自由度があるのが細浦地区。国体期間中、村有地を仮設の臨時駐車場にする。	将来は臨時駐車場を使った活性化事業を行う。
22		駐車場	駐車場を入口各所に設置する	東海村民及び茨城は自家用車での移動がもっぱらとなっているのが現状です、ならば来てもらうためには駐車場設置とバスなどの交通手段確保が必至です。 * 徳島県上勝町では観光案内を観光協会が委託している民営会社で一人1000にてミニバンで実施していた。
23		愛称	交流人口が増えるために、駅から村松までの中央道を拡張、安全に自転車や歩行者が通行できるようにする駅から村松大神宮までの村松出世街道(案)とし命名する。	
24		自転車	駅もしくはアイヴィルと村松地区にレンタル自転車ステーションを作る。	
25	ハード	自然	自然観察、健康づくり運動、散策など、村の主管課ごとに色々な活動がある。統合整備し、所々にお休み場や案内板を設置・紹介する。	共同化する事で活性化が高まり、外から来る人、住民も楽しめる。
26		安全	周遊道の整備。季節ごとの自然を感じながら周遊できる安全な道路、必要であれば街灯も設置する。	
27	情報発信		駅改札前及びアイヴィル1階に観光案内所を設置し細浦及び村松地区のPRを行う。パンフレットなども設置する	
28	教育	歴史	歴史・自然・科学を楽しめる体験型の教育を東海まるごと博物館の一環として、(細浦の)自然、歴史、地理地質、科学の教育からはじめる。村の財産が子供たちにたまる。村内各地域が協力して、村内の学びイベントツアーを実施する。	魅力化の為、色々な関係者とwin-winとなる在り方を協議し協力をいただく。地域団体、村民も協働する。
29	その他	—	色々なイベントを同時実施や共同実施する	共同化する事で活性化が高まり、外から来る人、住民も楽しめる。
30			細浦を囲むボランティア活動(国体期間中の見どころ整備。田んぼアート、畑アートなどの活動)を国体後の阿漕が浦周遊散策道路など中長期計画へ繋げる。	田畑を耕す人手が無い時、どうして人手を確保するか、興味をそそくが課題
31			村松地区に村外の交流人口、観光客に立ち寄ってもらえる場所とするならば駅から、ひたち海浜公園からの人を呼ぶ必要がある。わざわざこの地に来てもらうためには、絶景が見れる、購入したくなる土産物がある、美味しい食事が食べれる、他ではできない体験ができる、くつろげる宿泊場所がある、素敵な物語がある、などの観光要素を創出していく必要があらう。	
32			村事業全体的に必要な思考として地区の活性化とは住民が稼げる(収入を得られる)仕組みを創設することも欠かせないと思います。	